

下水道の仕組みを学ぼう！

—第1弾 下水道の役割について—

2021年1月
中河内水辺だより

今回は「私の水辺」推進協議会 中河内委員会のメンバーである大阪府東部流域下水道事務所の仕事について紹介します！

東部流域下水道事務所では、水環境に関わる重要な仕事をしています。

家庭や工場などから発生する汚れた水（汚水）や道路などに降った雨水は、管きよ（下水管）を流れ、ポンプ場をへて、水みらいセンター（下水処理場）で処理した後、河川等に流します。この①管きよ、②ポンプ場、③水みらいセンターが主な下水道施設です。

①管きよとは・・・
汚水や雨水を水みらいセンターまで運ぶために道路に埋められている管のことです。



②ポンプ場は・・・
管きよから流れてきた汚水や雨水をポンプ場でくみ上げ、汚水は水みらいセンターに送り、雨水は河川に流すという役割があります。

③水みらいセンターとは・・・
管きよから流れてきた汚水を処理しています。

問題 この下水道施設は私たちの暮らしでどのように役立っているのだろうか？

下水道施設が
こんな風に
私たちの暮らしに
役立っているよ！



下水道施設がない
と汚れた水が川に
流れて生き物が
住めなくなるよ！



快適な生活を支える

家庭や工場からの汚水は、汚水ますから下水道管を通して下水処理場へ流れます。清潔で快適な生活を支えています。



美しい環境をつくる

下水処理場では下水を処理し、きれいな水にして放流することで、川や海を美しくしています。



浸水から街を守る

道路や住宅地に降った雨は雨水ますから下水道管を通してそのまま川へ流れたり、ポンプ場でくみ上げられて川へ放流され、街を浸水から守ります。

下水道施設がないとき



下水道施設があるとき



下水処理施設の水みらいセンターについて第2弾で詳しく紹介！！